

平成24年度職業訓練指導員試験案内（資格試験）



この試験は、職業能力開発促進法の規定に基づき、職業訓練指導員免許の取得資格を得るために行うもので、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付されます。

（この試験は東京都職業訓練指導員の採用試験ではありません。）

特 典

- ・免許取得者は、その職種について技能検定（1級・2級・3級・単一等級）を受けるとき、学科試験の全部が免除になります。
- ・免許取得後、1年間の実務経験で1級の技能検定が受けられます。
- ・労働安全衛生法に基づく資格を取得する場合に、該当職種について試験（講習）の全部又は一部が免除されます。
- ・自動車整備科の合格者は、自動車整備士技能検定規則による2級又は3級の技能試験を受けるとき学科試験（保安基準、その他の自動車整備に関する法規の科目を除く。）及び実技試験の全部が免除されます。

1 実施職種

- (1) 学科試験（指導方法）のみ実施する職種〔実技試験及び学科試験（関連学科）が免除される者のみを対象とします。〕
全 職 種
- (2) 実技試験及び学科試験（関連学科、指導方法）を実施する職種
理容科、美容科の2職種

2 試験日時及び試験場所（案内図は3ページをご覧ください。）

区 分		日 時	場 所
学科試験（指導方法）		平成25年1月19日（土） 午前10時から午前11時30分まで （説明開始 午前9時40分）	学校法人 中央工学校 3号館 （北区王子本町1-26-17）
学 科 試 験 （ 関 連 学 科 ） 理容科 美容科	（系基礎学科）	平成25年1月22日（火） 午前10時から午前11時まで （説明開始 午前9時50分）	中央・城北職業能力開発センター 板橋校 人材育成プラザ （板橋区舟渡2-2-1）
	（専攻学科）	平成25年1月22日（火） 午前11時15分から午前12時15分まで （説明開始 午前11時5分）	
実 技 試 験	理 容 科	平成25年1月22日（火） 午後1時45分から （説明開始 午後1時30分）	
	美 容 科	平成25年1月22日（火） 午後1時30分から （説明開始 午後1時15分）	

3 受験資格

受験資格は、表1及び表2（4～5ページを参照。）のとおりです。ただし、次に掲げる者は、試験を受けることができません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられた者
- (3) 職業訓練指導員免許の取消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者

4 試験科目

試験科目は、下表のとおりです。

試験職種	実技試験科目	学 科 試 験 科 目
全 職 種	—	1 指導方法（職業訓練原理 教科指導法 訓練生の心理 生活指導及び職業訓練関係法規）
理 容 科	理 容	1 系基礎学科 ① 保健衛生（公衆衛生 環境衛生 感染症 衛生管理技術 理容・美容保健） ② 理容・美容の物理・化学（理容・美容の物理 香粧品の化学） ③ 運営管理（経営戦略 経営・労務管理 接客法） ④ 安全衛生（安全管理 衛生管理）
		2 専攻学科 ① 理容理論（理容文化論 理容技術 関係法規）
美 容 科	美 容	1 系基礎学科 ① 保健衛生（公衆衛生 環境衛生 感染症 衛生管理技術 理容・美容保健） ② 理容・美容の物理・化学（理容・美容の物理 香粧品の化学） ③ 運営管理（経営戦略 経営・労務管理 接客法） ④ 安全衛生（安全管理 衛生管理）
		2 専攻学科 ① 美容理論（美容文化論 美容技術 関係法規）

5 受験申請手続

申請内容についてご確認することがありますので、原則として本人が持参してください。
 ご本人の都合がつかない場合、委任状を用意の上、代理人により申請ができます。代理申請については、「TOKYOはたらくネット」を参照にするか、雇用就業部能力開発課（問合せ先 6 ページ）までご連絡下さい。
 企業、団体等で取りまとめて申請される場合、予め雇用就業部能力開発課までお問合せ下さい。
なお、郵送による受付はいたしません。

(1) 提出書類等

- ① 受験申請書
- ② 履歴書
- ③ 受験資格及び免除資格を証する書類

提出書類 受験者区分	卒業・修了 証明書 (原本)	履修証明書 (原本)	職業訓練指導員試験 一部合格証書 (原本と写し)	技能検定合格証書 又は技能士手帳・ 技能士カード (原本と写し)	免許証等 (原本と写し)	実務経 験 証 明 書 (原本)
実務経験者	—	—	—	—	—	○
職業能力開発校 卒業生	○	—	—	—	—	○
大学・短大・高校 各種学校卒業生	○	○※1	—	—	—	○
職業訓練指導員 試験一部合格者	—	—	○	—	—	—
技能検定合格者	—	—	—	○※2	—	—
他の資格の所持者	—	—	—	—	○	—

※1 免許職種に関する学科を修めていることの事前審査が必要となります。雇用就業部能力開発課（問合せ先、6 ページ）までご連絡ください。

※2 平成24年度前期技能検定合格された方は、雇用就業部能力開発課までご連絡ください。

- ④ 写真2枚（タテ4 cm×ヨコ3 cm、申請前6 か月以内に撮影した上半身、正面無帽の写真で裏面に免許職種、氏名を記入すること。）
- ⑤ はんこ（訂正用）

(2) 受験手数料

受験手数料は、受験申請手続と同時に納入してください。なお、納付された手数料は、いかなる理由があっても返還いたしません。（現金にておつりのないよう、お願いいたします。）

- ① 実技試験 15,800円
- ② 学科試験 3,100円
- ③ 試験免除資格審査手数料（実技試験・学科試験両方免除申請者） 2,000円

(3) 受付日時

平成24年11月2日（金） 午前10時～正午、午後1時30分～4時30分
 平成24年11月5日（月）、11月6日（火） 午前10時～正午

(4) 受付場所（案内図は3 ページをご覧ください。）

東京都庁第二本庁舎1階 臨時窓口S1、S2

(5) 受験票の交付

受験票は受験申請を受け付けたときに交付します。試験当日は必ず持参してください。

6 合格者の発表及び合格証書の交付

平成25年2月20日（水）から22日（金）まで東京都庁第二本庁舎1階臨時窓口合格者の受験番号を掲示するとともに、「TOKYOはたらくネット」（<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>）にて発表します。

また、合否を問わず受験者全員に試験結果通知書を郵送します。（電話での試験結果のお問い合わせには一切お答えできません。）

合格者には職業訓練指導員試験合格証書を、実技試験又は学科試験の科目のいずれかのみ合格者には職業訓練指導員試験一部合格証書を試験結果通知書とともに郵送します。

7 免許申請

免許の申請は居住地の都道府県で行うことになっています。

都内在住の方は平成25年3月7日（木）、8日（金）に免許申請の受付を行います。

(1) 提出書類等

- ① 職業訓練指導員試験合格証書
- ② 試験結果通知書
- ③ はんこ（訂正用）
- ④ 郵便切手440円（免許証送付用、同封4枚まで）

(2) 免許申請手数料

1 職種につき2,300円

(3) 免許申請会場

合格証書送付とともにお知らせします。

8 会場案内図

(1) 受験申請受付場所

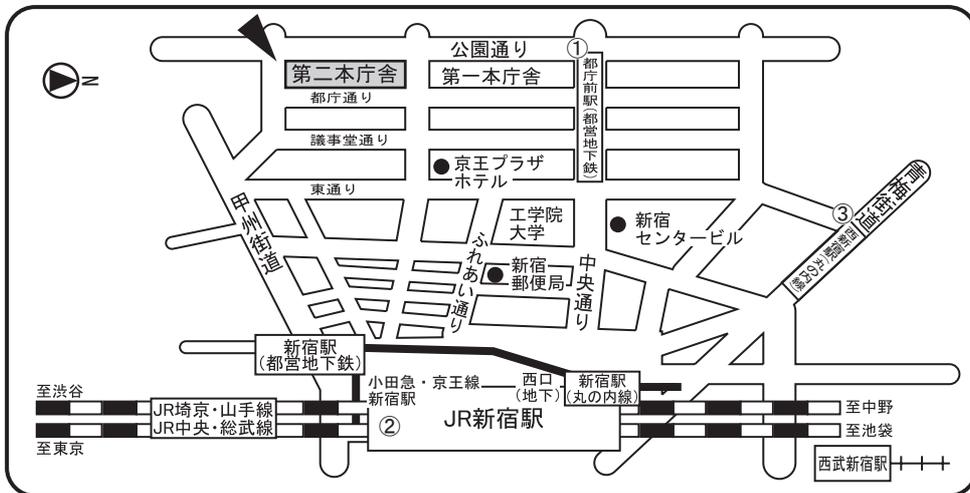
東京都庁第二本庁舎 1階

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1

① 地下鉄都営大江戸線「都庁前駅」(A3出口) 徒歩3分

② JR・私鉄「新宿駅」西口 徒歩10分

③ 地下鉄東京メトロ丸の内線「西新宿駅」(2番出口) 徒歩9分



(2) 学科試験（指導方法）会場

学校法人 中央工学校 3号館

〒114-8543 北区王子本町1-26-17 ☎ 03(3906)1211

J R 京浜東北線「王子駅」北口

地下鉄南北線「王子駅」（3番、5番出口）徒歩5分



(3) 理容科・美容科

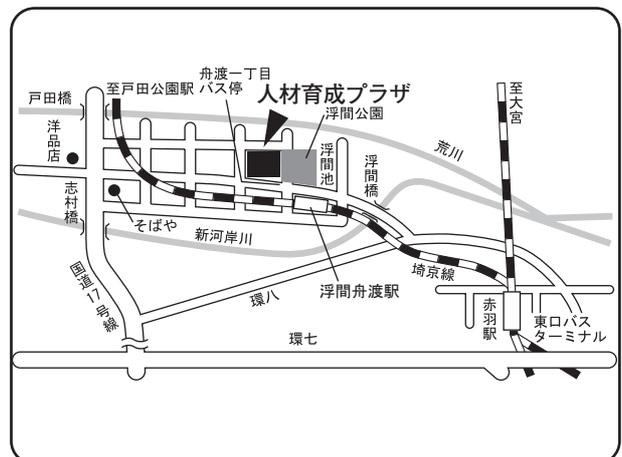
学科試験（関連学科）会場

実技試験会場

中央・城北職業能力開発センター 板橋校 人材育成プラザ

〒174-0041 板橋区舟渡2-2-1 ☎ 03(3966)4131

J R 埼京線「浮間舟渡駅」徒歩3分



9 別表

(表1) 受験資格及び免除範囲

受験資格		受験に必要な 実務経験年数	免除範囲				
			実技	学 科			
				指導 方法	系基礎	専攻	
職業 能力 開発 促進 法 による もの	長期課程の指導員訓練修了者（他の免許職種を受験する場合）	1 年					
	免許職種に関し応用課程の高度職業訓練修了者	0 年			○	○	
	免許職種に関し専門課程の高度職業訓練修了者	1 年			○	○	
	免許職種に関し普通課程の普通職業訓練修了者	2 年					
	免許職種に関し専修訓練課程の普通職業訓練修了者	3 年					
	免許職種に関し短期課程の普通職業訓練（700時間以上）修了者	3 年					
学校 教育 法 による もの	大学において免許職種に関する学科を修めて卒業した者	1 年			○	○	
	短期大学において免許職種に関する学科を修めて卒業した者	2 年					
	高等専門学校において免許職種に関する学科を修めて卒業した者	2 年			○	○	
	高等学校又は中等教育学校後期課程において免許職種に関する学科を修めて卒業した者	3 年					
	高等学校又は中等教育学校以上の卒業生	5 年					
	実務経験のみの者	8 年					
	厚生 労働 大臣 指定 校	専門課程の専修学校において免許職種に関する学科を修めて卒業した者	2 年制	3 年			
			3 年制	2 年			
		高等課程もしくは一般課程の専修学校又は各種学校において免許職種に関する学科を修めて卒業した者	2 年制	4 年			
			3 年制	3 年			
免許職種に関し技能検定 1 級又は※単一等級合格者（表 3 参照）		0 年	○		○	○	
免許職種に関し技能検定単一等級「電子回路接続」「バルコニー施工」合格者		0 年					
免許職種に関し技能検定 2 級合格者		0 年	○				
免許職種に関し職業訓練指導員試験において実技試験に合格した者		———	○				
免許職種に関し職業訓練指導員試験において学科試験（指導方法）に合格した者		———		○			
免許職種に関し職業訓練指導員試験において学科試験（関連学科のうち系基礎学科）に合格した者		———			○		
免許職種に関し職業訓練指導員試験において学科試験（関連学科のうち専攻学科）に合格した者		———				○	
職業訓練指導員試験において学科試験（関連学科のうち系基礎学科）に合格した者 （当該職業訓練指導員試験に係わる系基礎学科と同一の系基礎学科のみ）		———			○		
上記のいずれかの資格に該当し他職種の職業訓練指導員免許を受けた者		———		○			
(表 2) に掲げる他の法令により試験の免除を受けることができる者		0 年	(表 2) 参照				

注) ○印は免除される範囲を示します。

※「電子回路接続」、「バルコニー施工」には試験の免除はありません。

(表2) 他の法令による受験資格及び免除範囲(主なもの)

免許職種	試験の免除を受けることができる者	免除範囲			
		実技	学 科		
			指導方法	系基礎	専攻
溶接科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特別ボイラー溶接士免許を有する者	○		○	○
測量科	測量法による測量士の試験の合格証書を有する者	○		○	○
ボイラー科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特級ボイラー技士の免許を有する者又は電気事業法施行規則によるボイラー・タービン主任技術者の免状を有する者	○		○	○
自動車整備科	自動車整備士技能検定規則による1級自動車整備士、2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士、2級三輪自動車整備士又は2級二輪自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者	○		○	○
自動車車体整備科	自動車整備士技能検定規則による自動車車体整備士の技能検定の合格証書を有する者	○		○	○
航空機整備科	航空法による1等航空整備士若しくは2等航空整備士又は航空工場整備士の資格についての航空従事者技能証明書を有する者	○		○	○
電子科	電波法による第1級陸上無線技術士の免許を有する者	○		○	○
電気通信科	電波法による第1級総合無線通信士の免許を有する者	○		○	○
臨床検査科	医師法による医師国家試験、歯科医師法による歯科医師国家試験又は獣医師法による獣医師国家試験の合格証書を有する者	○		○	○
事務科	公認会計士法による公認会計士試験の第2次試験若しくは第3次試験又は税理士法による税理士試験に合格したことを証する書面を有する者	○		○	○

注) ○印は免除される範囲を示します。

(表3) 免許職種と技能検定職種の対応(免許職種は全部で123職種です)

免許職種	検定職種	免許職種	検定職種
園芸科	園芸装飾	塑性加工科	鉄工
造園科 森林環境保全科	造園	造船科 構造物鉄工科 鉄道車両科	
さく井科	さく井	金属表面処理科	めっき アルミニウム陽極酸化処理
鉄鋼科 鋳造科	金属溶解	機械科 製材機械科	切削工具研削
鋳造科	鋳造 粉末冶金 ダイカスト	木工科 製材機械科	製材のこ目立て
鍛造科	鍛造	電子科	電子回路接続※ 電子機器組立て 半導体製品製造
熱処理科	金属熱処理 金属材料試験	電気科 メカトロニクス科	電気機器組立て
機械科	機械加工 放電加工 金型製作 工業彫刻 仕上げ 機械検査 機械保全 油圧装置調整 テクニカルイラストレーション 機械・プラント製図	理化学機器科	家庭用電気治療器調整
塑性加工科	金属プレス加工 工場板金	電子科 電気科	自動販売機調整
塑性加工科 建築板金科	建築板金	鉄道車両科	鉄道車両製造・整備
		時計科	時計修理
		光学ガラス科	眼鏡レンズ加工
		光学ガラス科 光学機器科	光学機器製造

※「電子回路接続」は、試験の免除はありません。

免許職種	検定職種
自動車製造科 内燃機関科	内燃機関組立て
縫製機械科	縫製機械整備
建設機械科	建設機械整備
農業機械科	農業機械整備
冷凍空調機器科	冷凍空調和機器施工
織機調整科	織機調整
染色科	染色
ニット科	ニット製品製造
洋裁科	婦人子供服製造
洋服科	紳士服製造
和裁科	和裁
寝具科	寝具製作
帆布製品科	帆布製品製造
縫製科	布はく縫製
木工科	木工機械整備 機械木工 家具製作 建具製作
木型科	木型製作
竹工芸科	竹工芸
紙器科	紙器・段ボール箱製造
製版・印刷科	製版 印刷
製本科	製本
プラスチック製品科	プラスチック成形 強化プラスチック成形
ガラス科	ガラス製品製造
ほうろう製品科	ほうろう加工
陶磁器科	陶磁器製造
石材科	石材施工 コンクリート積みブロック施工
パン・菓子科	パン製造 菓子製造
麺科	製 ^{めん} 麵
食肉科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
水産物加工科	水産練り製品製造
発酵科	みそ製造 酒造
建築科 枠組壁建築科	建築大工 枠組壁建築 バルコニー施工※ 建築図面製作
屋根科	かわらぶき

免許職種	検定職種
とび科	とび
左官・タイル科	左官 タイル張り
ブロック建築科 築炉科	れんが積み
築炉科	築炉
ブロック建築科	ブロック建築 エーエルシーパネル施工
畳科	畳製作
配管科 住宅設備機器科	配管 浴槽設備施工
建設科	型枠施工 鉄筋施工 コンクリート圧送施工
防水科	防水施工
インテリア科 床仕上げ科	内装仕上げ施工
スレート科	スレート施工
熱絶縁科	熱絶縁施工
サッシ・ガラス施工科	カーテンウォール施工 ガラス施工
建築科 サッシ・ガラス施工科	サッシ施工
さく井科 土木科	ウエルポイント施工
電気科	電気製図
化学分析科 公害検査科	化学分析
木材工芸科 漆器科	漆器製造
貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
印章彫刻科	印章彫刻
インテリア科 表具科	表装
塗装科	塗装 塗料調色
広告美術科	広告美術仕上げ
義肢装具科	義肢・装具製作
工業包装科	工業包装
写真科	写真
日本料理科 中国料理科 西洋料理科	調理
建築物衛生管理科	ビルクリーニング
フラワー装飾科	フラワー装飾
建築物設備管理科	ビル設備管理

※「バルコニー施工」は、試験の免除はありません。

10 問い合わせ先

東京都産業労働局雇用就業部能力開発課技能振興係
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第一本庁舎31階
☎ 03 (5320) 4717 (ダイヤルイン)

